

令和 2 年度 岩船地区要望事項

1 『みなとオアシス越後岩船』 関連要望事項

平成 2 8 年度に、岩船港エリアが『みなとオアシス越後岩船』として登録されました。

『みなとオアシス越後岩船』は岩船地区から瀬波温泉地区までの海岸線に位置し、「岩船港緑地」・「岩船港直売所」・「粟島汽船営業所」・「岩船港海岸（岩船海水浴場から瀬波海水浴場までの海岸）」をはじめ、すばらしい自然や多くの観光資源に恵まれております。

地元でも各種イベントの開催や、昨年度緑綬褒章を受章した一斉清掃などの環境美化活動にも力を入れております。

つきましては、『みなとオアシス越後岩船』登録により、更なる交流人口の増加を図るべく、下記の 2 項目につきまして、昨年に引き続き要望いたします。

(1) 旧市民会館跡地等の有効活用について

現在旧市民会館は閉鎖され、日本海スケートボードパークとして利用されていた体育館部分も昨年 4 月の『村上市スケートパーク』のオープンに伴い現在は利用されておられません。

また旧市民会館奥には『いこいの森児童公園』があり、休みなれば市内各地から親子連れが訪れてたいへんにぎわっております。

『村上市スケートパーク』のオープンにより旧市民会館一帯は観光においても地域内外の人々の交流の場としてもますます重要なスポットになりました。

旧市民会館



旧市民会館体育館



旧船員保険寮跡地



旧村上市老人ホーム跡地



今後は旧市民会館跡地に新たな遊具を設置するなど、恐竜公園と一体化した家族が無料で楽しめるエリアを創設し、旧船員保険寮跡地及び旧村上市老人ホーム跡地には日本海を一望できる休憩所を整備するなど、『村上市スケートパーク』に隣接した新たな観光・交流スポットとして『みなとオアシス越後岩船』エリアにより多くの人を滞留させられるよう、土地の有効活用を要望します。

【回答】

旧船員保険寮及び旧村上市老人ホーム跡地を含めた旧市民会館及びいこいの森児童公園一帯につきましては、ご意見にありますとおり瀬波温泉や村上市スケートパークと隣接しており、様々な面で活用が期待できる場所となっております。

皆さまからのご意見も踏まえながら、民間活用なども含めて周辺エリアの活用を検討してまいります。

(問い合わせ先：企画財政課、観光課、生涯学習課)

(2) 諸上寺公園の整備について

諸上寺公園には多くの桜が植樹され、春には見事な八重桜が見られることから、桜の名所としても知られています。

当地区は『みなとオアシス越後岩船』の瀬波温泉地区と岩船地区の中間に位置し、登り口から頂上の諸上寺公園まで、道路に沿って八重桜が咲き誇る様子は、さながら桜色の龍が頂上へと駆け登っているかのようでもあります。

諸上寺公園の八重桜



展望休憩所トイレ



旧村上市時代には、植樹や追肥等を行い維持管理がなされてきましたが、合併後は十分な管理が行われておらず、枯れ始めた木も見受けられます。

諸上寺公園が今後も桜の名所として、市民や『みなとオアシス越後岩船』を訪れた観光客に親しまれるように、計画的な桜の苗木の植樹や下草の伐採など必要な維持管理を要望します。

また、展望休憩所のトイレの老朽化が著しいため、建て替えを要望します。

【回答】

諸上寺公園の桜に関しましては、新潟県森林研究所様よりご指導をいただき、折れた枝への薬剤散布や支障木の伐採を実施、また一部となりますが、下刈り等を行うことで維持管理に努めているところです。

既設のトイレは平成10年度に設置されたものであり、20年を経過しておりますが、大変きれいにご利用いただいております。トイレの建て替えにつきましては、全体計画の中で検討してまいりたいと考えております。

なお、緊急の修繕に関しては随時対応させていただく等、今後も適切な維持管理に努め、皆様が快適にご利用できますよう努力してまいりますので、ご協力をお願いいたします。

(問い合わせ先：環境課、観光課)

2 コミュニティ施設「源内塾」の改修要望について

岩船上大町のコミュニティ施設「源内塾」は岩船まちづくり協議会が市と管理委託及び使用協定を締結して利用しております。

この施設は岩船地区の中心に位置して年配の方も歩いて行けるため、演奏会や講演会、お茶会など数多くの催し物が開催され、また一昨年からは毎月5日に「いわふねの茶の間」を定期開催するなど、幅広い年代の方に利用されており、年々利用者が増えております。

また岩船まちづくり協議会では、源内塾を地域の活性化のための意見交換の場所、また、これまでも増して岩船地区外からのお客様をお迎えするための交流促進の場所としてとらえるとともに、将来的には、地域おこし協力隊等の源内塾での活動なども視野に入れて検討しております。

源内塾はもともと非常に古い町屋造りの建物のため、床下に湿気がたまりやすく、老朽化が進み、天井の雨漏りや壁板の剥がれ、床板が外れていて畳ごと抜け落ちるおそれのある座敷、倒壊しそうな物置等、様々な箇所についてたびたび利用者から改修要望を

いただいております。

老朽化が進んだ源内塾



岩船地区では、岩船まちづくり協議会文化事業部を中心に、毎月の定期清掃に加えて毎年の大掃除と施設修繕を行いながら源内塾の維持管理に努めてきましたが、傷みが激しく大規模な修繕が必要です。

つきましては、早急に必要な改修を実施していただくよう、岩船まちづくり協議会とともに、岩船地区区長会として昨年引き続き要望いたします。

【回答】

「源内塾」につきましては、9月議会で改修工事の補正予算を計上し議決をいただいたところで、早急に改修に着手する予定です。

歴史的建造物として貴重な建物であることから、歴史的文化的価値を保存するとともに、コロナ禍により控えられていた高齢者等の外出促進を支援していきたいと考えております。

安心して集い、交流できる場所として、また、地域活性化の拠点として、今後の利活用や運営方法を地区関係者の皆様と協議してまいりますので、ご協力をお願いいたします。

(問い合わせ先：自治振興課)

3 岩船運動広場のフェンスの改修について

岩船運動広場は、岩船地区のみならず村上市内各地から多くの利用があり、市民にとっては村上市の体育施設として欠かすことの出来ない施設となっております。

しかしながら、岩船運動広場の野球場側で野球をするとき、レフトフェンスが非常に低いためにフェンス越えのボールが飛び

出しやすく、探すのが非常に困難となってきました。

周囲のフェンスの5分の1ほどしかないレフトフェンス



ボールを探しに行った際に怪我をすることや、誤って河川や用水に転落する危険性もあります。

つきましては、利用者の安全確保のためにも、緊急にフェンスのかさ上げ等の必要な改修を引続き要望します。

【回答】

岩船運動広場の野球場側レフトフェンスのかさ上げ改修につきましては、平成29年度に実施設計業務を実施し、工事費等の把握を行ったところですが、実施設計による工事費が非常に高額であったため、実施には至っておりません。

現在、市内のスポーツ施設全体のあり方を含め、公共施設全般の施設整備・維持管理について検討を行っているところでありますので、その中で岩船運動広場の整備方針についても検討してまいりたいと考えております。

(問い合わせ先：生涯学習課)

4 臨港道路沿いの公園の遊具の設置について

岩船の臨港道路沿いの「みなと公園」「なかよし広場」「わんぱく広場」「お花見広場」の各公園は、新潟県により昭和58年に整備され昭和61年に遊具が設置されました。以来岩船地区住民の憩いの場、子供達の遊び場として長年親しまれてきました。

この公園は子供達にとってオアシスであり、海の風を浴び遊び

回り、親子で掃除をする等大事にしてきました。町民もそれを暖かく見守り管理監視も怠りませんでした。

しかし遊具の老朽化が進み、ほとんどの遊具が平成30年に使用禁止となり、令和元年に撤去されてしまいました。子供の頃この公園で遊んだ人たちが今子育ての世代になりましたが、子供と一緒にこの公園で遊ぼうと思っても、かつて自分達が楽しく遊んだ遊具はそこにはありません。

再び子供達の元気で楽しい声を響かせていただきますよう、新たな遊具の設置を要望いたします。

ほとんどの遊具が撤去された臨港道路沿いの公園



【回答】

臨港道路沿いの各公園におきましては、草刈り等の維持管理を行っておりますが、遊具等の設置におきましては所管である村上地域振興局整備局地域整備部が行うこととなります。撤去された遊具の代替遊具の設置について、新潟県へ要望いたしましたが、新潟県において設置は行わないとの考えが示されております。ついでには、村上市において、宝くじの社会貢献広報に関する助成事業の活用を前提に、遊具の設置を検討したいと考えております。ただし、助成事業については、申請しても必ずしも助成の決定とならないこともありますので、ご理解をお願いいたします。

(問い合わせ先：建設課、環境課)